

質問  
QUESTION

おがわ ふみお 小川 文雄

## 行財政改革は職員の意識改革から

## 笑顔あふれる職場づくりを目指します

〔町長〕

質問

役所の業務は、上司からの指示

で下部組織が動くという、トップダウンで行われます。下部組織にその指示内容が迅速かつ明確に伝わらなければなりません。また、時として、下からの意見を吸い上げて上層部が全体をまとめていくという、ボトムアップで行われます。上部と下部組織が相互に信頼感を保ちながら、情報

回答

行財政改革は永遠の課題であり、

常に効率化、効果性を求めなければなりません。職員一人ひとりが自らの能力向上に努め、常に自己成長できる環境づくりを最優先に整

を共有し、風通しの良い職場環境でなければなりません。トップダウンの場合は上司の強力なリーダーシップをもって指示をしなければなりません。ボトムアップの場合は、上司が部下の意見を聞くために大きな耳と広い心を持たなければなりません。それでこそ業務の迅速化、適正化が図られるのです。こうすることにはお金がかかりません。これこそが行財政改革の第一歩でしょう。言い換えれば、

行財政改革の第一歩は職員一人ひとりの意識改革なのです。

質問

ハラスメントなどを防止するための相談体制は

回答

相談窓口を設置するなど相談体制を整備します。

質問

ハラスメントやネグレクトなど

職場環境が悪化するようなトラブルを未然に防止するために、相談の機会をつくるか、相談できる組織を設置するということの対応が必要だと思えます。残念なことには町には職員組合がありません。

気軽に相談できる体制になつていとも思

えません。明るい職場にやる気が芽生える。このやる気こそが行政改革の第一歩だと確信しています。相談体制の整備計画はどのような

なっていますか。

回答

当町では、管理職は順次ハラス

メントに関する外部研修を受講してはいますが、現時点では、全職員への研修や、明確な相談体制はできていません。国からも体制を整えるよう通知がありましたので早期に体制を整え



笑顔で保健指導する保健師

たいと考えています。

研修会を計画し、ハラスメントへの認識を深めるとともに、ハラスメントをおこさせない環境づくりに取り組みます。合わせて、相談窓口を総務課に設置し、国の機関なども活用し、相談窓口も複数にし、いつでも、どのようなことでも安心して相談できる体制を構築したいと考えています。私も率先して「笑顔あふれる職場づくり」に取り組んでいきます。